

令和 7 年 度

2025年 4月 1日から

2026年 3月31日まで

事業計画書

大阪府中央区上町A番7号

公益財団法人 大槻能楽堂

令和7年度事業計画

当能楽堂は、ユネスコ無形文化遺産である我が国の舞台芸術「能楽」を広く一般に公開し、伝統芸能の振興及び文化・芸術の普及に寄与するため、当法人が企画した公演等上演し、また、所有する能舞台等を貸与する活動を行っています。

事業ごとの主な内容は以下のとおりです。

1. 能楽公演等事業

(1) 自主公演能事業

能の魅力を探るシリーズ（全9公演）

自主公演能の柱となる「能の魅力を探るシリーズ」では、テーマに沿った能を一流の演者で企画しております。

今年は「鬼」にスポットをあて、能を作成する様々な要素・要因を「鬼」をテーマに探る企画といたしました。難しく捉えられがちな能楽を日本人にとっておなじみの「鬼」から能楽の成り立ち、作者や演目、それらの発展の背景を紐解き、専門的かつユーモアを交えた講話を組み込み実施いたします。

能の上演は基本ながら全国の能楽を代表する演者を配し上演し、様々な角度から能の魅力を提供し、観客数の増加を目指し、能楽の普及活動に寄与する企画として開催いたします。

開催日	内容	出演者
2025年4月19日	お話「鬼のルーツ」	松岡心平
	狂言「清水」	茂山忠三郎
	能「野守 白頭 天地之声」	梅若 紀彰
2025年5月17日	お話「世阿弥が論理づけた力動風と碎動風の鬼」	松岡心平
	能「古演出 鶺鴒」	赤松禎友・上野朝義
	能「通小町 雨夜之伝」	武富 康之
2025年6月21日	お話「執念の鬼と化す鬼」	村上 湛
	能「古演出 雲林院」	赤松 禎友

2025年8月23日	お話「生霊という鬼 女の鬼の導入」	村上 湛
	狂言「朝比奈」	茂山千三郎
	能「古演出 葵上」	梅若猶義
2025年9月27日	お話「人食という伝説」	村上 湛
	能「安達原 黒頭 長糸之伝 急進之出」	上野 雄三
2025年10月25日	お話「心を責める鬼」	村上 湛
	能「砧 梓之出」	観世鍊之丞
2025年12月20日	お話「山巡りの鬼女に見る輪廻」	石淵 文恵
	狂言「抜殻」	善竹 隆司
	能「山姥 長杖之伝」	上田 拓司
2026年2月21日	お話「地獄の思想」	宮本 圭造
	能「求塚」	観世 清和
2026年3月21日	お話「魔界の首領 鬼妖怪」	大森 亮尚
	復曲能「松山天狗」	浦田 保親

ナイトシアター ろうそく能（全1公演）

毎年恒例のろうそくに火がともされた空間で能を鑑賞いただく人気公演です。能と他芸能ジャンルとの共演を実施する公演で開催し、新しいお客様に改めて能の魅力を知っていただき、今後の観客拡大を図る企画です。

本年は、平家討伐の立役者・源義経が「牛若丸」と呼ばれた青少年期にスポットを当て、日本舞踊 宗家藤間流 宗家・藤間 勘十郎氏を招き、「牛若丸」に関連のある舞踊「稚児桜」、能「鞍馬天狗 白頭」を上演いたします。

また、藤間 勘十郎氏と大槻文蔵による対談では、日本舞踊と能における「鞍馬の牛若丸」について紐解いていきます。

新しい観客層の確保につながる公演となるべく開催いたします。

開催日	内容	出演者
2025年7月11日	舞踊「稚児桜」	藤間勘十郎
	対談「日本舞踊と能の世界 鞍馬の牛若丸」	藤間勘十郎×大槻文蔵
	能「鞍馬天狗 白頭」	大槻 裕一

企画公演「元雅の名曲二選」(全2公演)

本年度は名手の役者の演技と名作に触れていただくため「観世元雅」をテーマに、観世元雅作の名曲二曲の他、狂言も名曲二曲を取り揃え、能・狂言共に流派の異なる東西の人間国宝を迎えて名手の演技に触れていただく公演を実施いたします。

さらに、対談には能楽研究家であり大阪大学の天野文雄名誉教授と、劇作家であり、劇団リリパットアーミーIIのわかぎゑふ座長を招き、それぞれの演目について、能楽の研究家としての視点と、観世元雅と同じく役者で劇作家という視点、両者の専門性の視点からお話しいだきます。

関西圏では観る機会の少ない面々による迫力のある至芸を身近に堪能することができ、能楽に興味を持つきっかけとなるようとするべく開催いたします。

開催日	内容	出演者
2025年11月22日	対談「弱法師という能」	天野 文雄×わかぎゑふ
	狂言「泣尼」	茂山七五三
	喜多流 能「弱法師」	友枝 昭世
2025年11月29日	対談「隅田川という能」	天野 文雄×わかぎゑふ
	狂言「武悪」	野村万作
	能「隅田川」	大槻文藏

新春能(全2公演)

例年1月3日と4日に行われる新春能。全国の能楽界を代表する名人が一挙に集い、新年を迎える目出度さを祝う二日間連続公演です。

二日間連続、天下泰平五穀豊穰、初春の喜びを願う祝言曲の「翁」と、新春にふさわしい演目にて、日本文化も伝承する貴重な公演企画です。

本年も、東西の名人名手、中堅気鋭の能楽師の競演をご覧ください、日本の伝統芸能だけでなく、日本の文化も再認識していただける公演にするべく開催いたします。

開催日	内容	出演者
2026年1月3日	「翁」	片山九郎右衛門・茂山千之丞
	狂言「縄綱」	茂山千五郎
	復曲能「岩船」	観世喜正
2026年1月4日	「翁」	大槻文藏 野村萬斎
	狂言「鍋八撥」	野村万作
	能「張良」	浅井文義

※集客強化について

・事前講座

新規観客の獲得を目指し、月イチ能楽講座 in 大槻能楽堂（主催：大槻裕一氏・成田奏氏）で自主公演の演目を月ごとのテーマとしていただき、協力として実施いたします。

・当日演目の音声ガイド(日英)

新規観客の獲得、インバウンド需要を強化するため、公演当日、開演前や休憩中に音声ガイド(日英)にて、簡単な演目解説の提供を実施いたします。

(2) 学生鑑賞能事業

学生を対象に能楽鑑賞のほか、ワークショップ・体験教室などを併せて行います。本年度は年間6回程度行う予定しています。

(大学1校・高校5校・中学校1校・小学校1校)

(3) 委託公演能事業

1、恒例の有馬能楽堂で催す有馬能が、計2公演（能1公演、狂言1公演、）の委託を請負、より多くの方に伝統芸能能楽に触れる機会を提供いたします。

2、国指定重要文化財である春日神社能舞台で催す篠山春日能（4月12日開催）の公演委託を請負、より多くの方に伝統芸術に触れる機会を提供いたします。

3、文化庁の「文化芸術による子供育成推進事業 舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）」を本年度も事前にワークショップ体験授業を行った上で、当日は下記公演内容で実施いたします。

①オープニング演奏

②能楽について（能楽解説映像をスクリーンにて鑑賞）

③謡ってなあに？（謡に挑戦／開催校の校歌 能 version を生徒と共演）

④エアで能の楽器体験！（囃子（はやし）解説/エア楽器体験）

⑤能で使うあれこれクイズ！（能面や小道具を紹介し、登場人物を当ててもらおう）

⑥能面を付けて舞台を歩こう！（選抜生徒数名による能面体験）

⑦能「土蜘蛛」ストーリー説明（スクリーン使用）

⑧能「土蜘蛛」鑑賞

上演は、体育館に特設の能舞台を組み、感受性豊かな子供時代に日本の舞台芸術である伝統芸能「能楽」を知ること、将来の文化芸術に対する観賞力等が大きく向上することができればと考えています。

4、その他、下記公演等の受託を予定しています。

- ・小田垣豆堂丹波篠山本店 祝賀会
- ・大阪国際文化芸術プロジェクト
「上方伝統芸能公演（能楽・人形浄瑠璃文楽・歌舞伎）」
- ・大阪国際文化芸術プロジェクト「春の謡会」
- ・大阪 Noh フェスタ in 上町

(4) 見学・体験教室事業

- ・謡曲教室事業を、一般の方を対象に年3回（コース別）行う予定です。
- ・見学・体験プログラム（能舞台見学・能楽解説・楽屋案内等）
本プログラムを実施し、より一層多くの方々に能楽に触れる機会を創出いたします。

2. 能楽堂等貸与事業

(1) 能楽堂施設の貸与

伝統芸能「能楽」の振興及び普及を図るため、これを目的とする活動を行う団体や個人(この目的に賛同するものを含む。)に対して当法人が所有する能楽堂を貸与します。能楽の公演会場としては年間44回以上、稽古場としては年間**350**回以上の貸与予定です。しかし、能楽の公演に限ることなく、日本の様々な芸能の祖である能の本拠地「能舞台」を使用することでそのルーツを認識し、特色を活かせる芸能活動に対して積極的に貸与いたします。

※能楽普及・応援キャンペーン

能楽の普及活動の一環として、より多くの魅力的な能楽公演の開催をあとおしするため、また能舞台の利用促進に向けて、施設利用者（能楽）向けにキャンペーンを実施いたします。

(2) その他能面・能装束及び作り物の貸与事業を行います。

3. 大槻能楽堂改修工事

当能楽堂は昭和 10 年に設立し、建物の老朽化に伴い、昭和 58 年に大規模な改築をいたしました。その改築から早 30 年が経ち、各所・各設備が耐用年数の経過や経年劣化となり、令和元年より改修を開始いたしました。

令和元年・・・客席座席の入替工事、地下トイレのリニューアル工事
ロビーの壁面塗装工事、建物の外壁塗装工事

令和 2 年・・・1F 多目的トイレの新設工事、空調機器更新工事、放送機器更新工事、
照明設備（LED 化）工事、イヤホンガイドブース 3 室設置工事

令和 3 年・・・能舞台修繕工事、作り物置場整理改修工事、映像・音響設備改修工事

令和 6 年・・・キュービクル及び発電機更新工事、1F 鏡の間・装束部屋空調機更新工事
喫茶コーナー改修工事

今後も、世界無形文化遺産である能楽を末永く公開していく活動拠点でありたいと考え、
本年も下記の改修工事をいたします。

予定工事内容

- ① スプリンクラーポンプの更新
- ② 消火栓ポンプの更新
- ③ アラーム弁更新工事
- ④ 消火補給水槽の更新
- ⑤ 舞台修繕

以 上